

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課

担当名：施設整備担当、施設企画担当

内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B24	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成7年度～	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要 建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。老朽化した校舎の天井・壁・床の改修を実施し、施設の快適性を確保する。併せて内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。また、老朽化した特別支援学校の空調設備について計画的に更新する。 (1) 特別支援学校大規模改修(国補正) 1,472,540千円 国補正予算に対応した事業費の増額 (2) 高等学校大規模改修 △17,920千円 (3) 特別支援学校大規模改修 △39,356千円 (4) 特別支援学校大規模改修(空調) △60,634千円 委託料が見込みを下回ったこと等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 増額補正 国補正予算に対応して実施する特別支援学校の改修工事 1,472,540千円 イ 減額補正 改修設計、改修工事、空調改修設計 △117,910千円 (2) 増額補正の事業計画 国の学校施設等の防災・減災対策に係る国補正予算を活用し、特別支援学校の大規模改修及び空調改修工事を実施する。 なお、学校の教育活動に支障がない夏期休業日を中心に施工するため、平成30年度に予算を繰り越して実施する。 ア 平成29年度2月補正 改修工事 2校2棟(川越特支、熊谷特支) 空調改修工事 6校(騎西特支、毛呂山特支、和光特支、日高特支、蓮田特支、越谷特支) (3) 増額補正の事業効果 ア 約15億円の投資となる改修工事を実施する。 イ 特別支援学校の老朽化対策を前倒すことができる。 (4) 補正予算の概要 ア 増額補正 (7) 特別支援学校大規模改修(国補正)：特別支援学校の大規模改修と空調改修工事を実施するための増額繰越明許費の設定 イ 減額補正 (7) 高等学校大規模改修：委託料が当初の見込みを下回ったこと等による減額 (4) 特別支援学校大規模改修：工事請負費に係る入札差金等による減額 (4) 特別支援学校大規模改修(空調)：委託料が当初の見込みを下回ったこと等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (1) (国1/3・県2/3) (2)～(4) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債(補正予算債)(313,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.9人=37,050千円									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金	県 債					一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,354,630	156,966	1,215,000					△17,336	3,024,826
現計額	1,670,196		1,569,000					101,196	